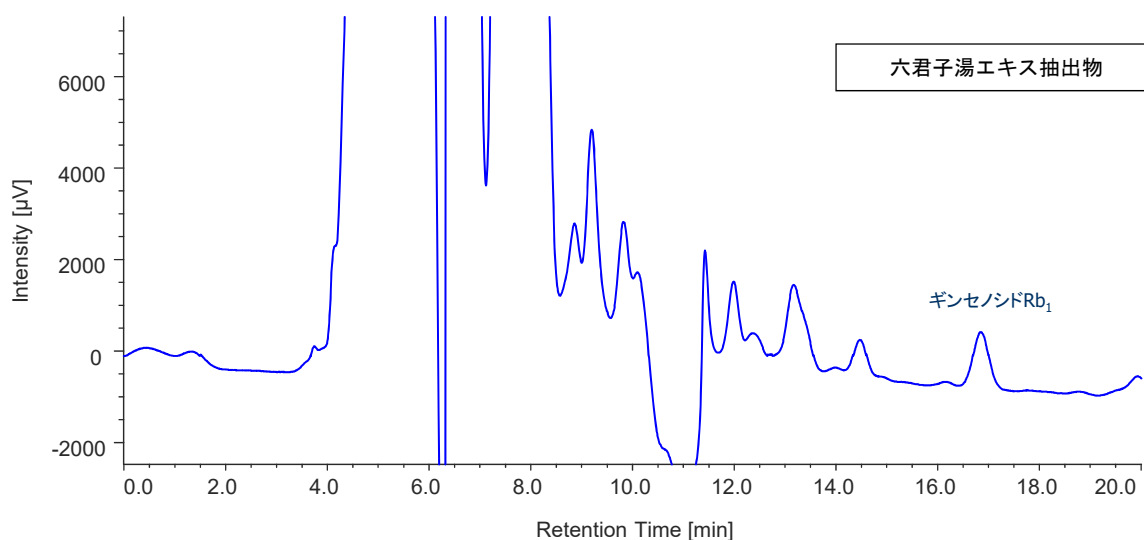
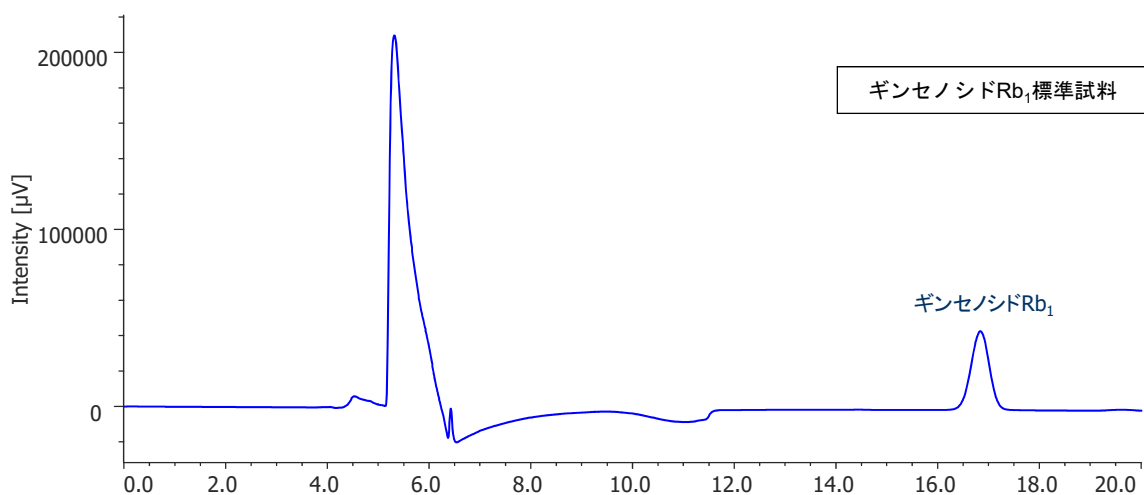


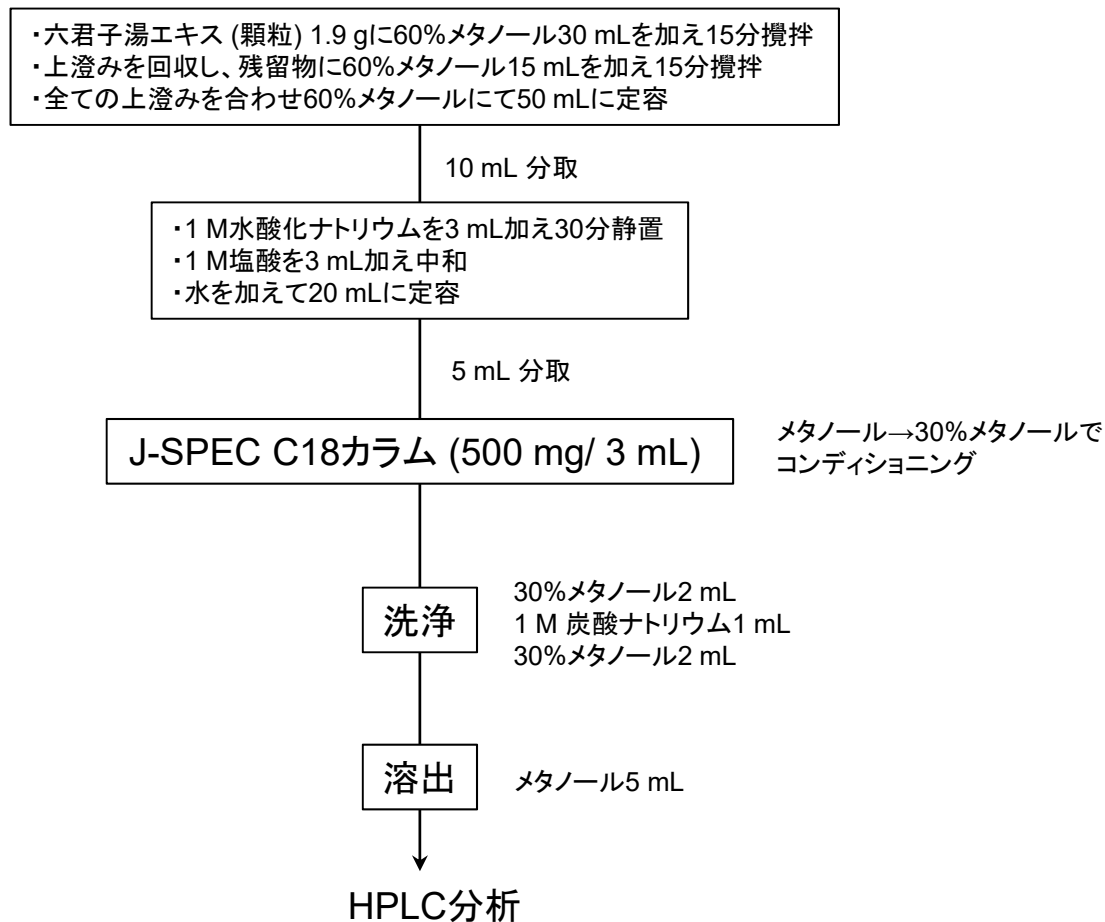
## 六君子湯エキス中ギンセノシドRb<sub>1</sub>の測定

### <測定条件>

カラム : J-Pak Symphonia Amide (4.6 mm I.D. × 250 mmL, 5 μm)  
 検出 : UV-203 nm  
 移動相 : アセトニトリル/水/リン酸 (400/100/1)  
 流量 : 0.6 mL/min  
 カラム温度 : 60 °C  
 測定試料 : ギンセノシドRb<sub>1</sub>標準試料、六君子湯エキス (顆粒)



<六君子湯エキスの前処理条件 (JP17準拠)>



<システム適合性の評価>

		RSD (%)		ピーク面積
保持時間 $t_R$ [min]	16.833	0.03	1	1113097
NTP	10197	0.40	2	1107780
シンメトリー係数 S	0.974	0.65	3	1112888
			4	1122645
			5	1123069
			6	1126978
			平均	1117743
			RSD (%)	0.67

**日本薬局方 (JP17) の基準**  
 ギンセノシドRb<sub>1</sub>標準溶液20 μLを6回測定したときに以下の条件を満たす

- ・NTP ≥ 5000
- ・S ≤ 1.5
- ・ピーク面積のRSD ≤ 1.5%

Keyword : 日本薬局方, JP17, Symphonia Amide, アミドカラム, UV検出器, 固相抽出カラム, J-SPEC, 六君子湯エキス, ギンセノシドRb<sub>1</sub>